第3回 東日本大震災に関する 緊急講演会

建築物の被害報告と来たる東海・東南海地震への警鐘

2011年5月11日 名古屋工業大学

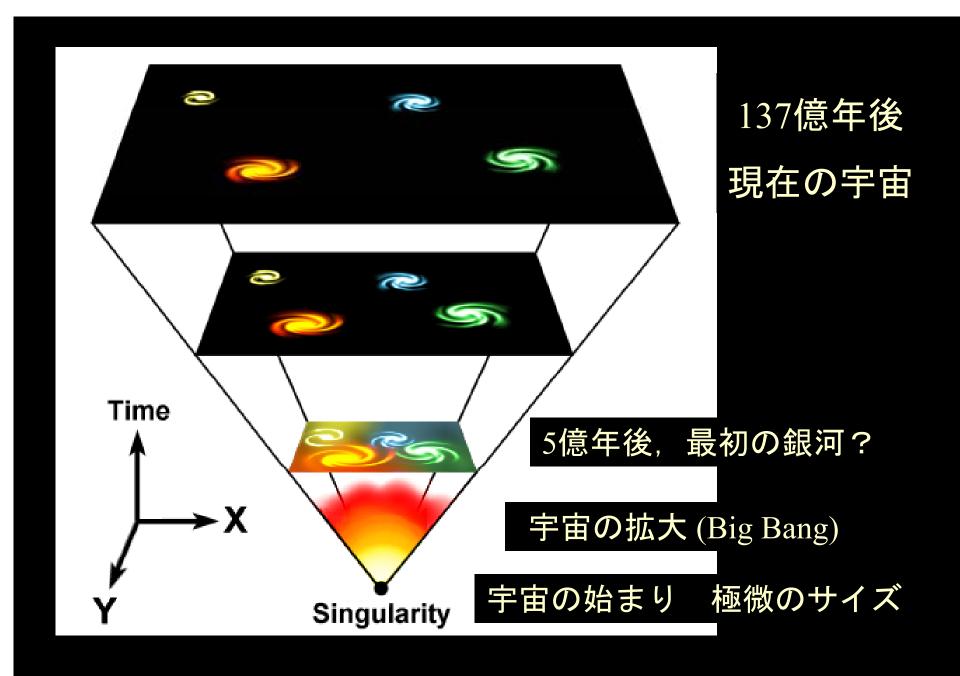
東日本大震災:地震動の特徴

千年に1回? 869貞観地震と類似?

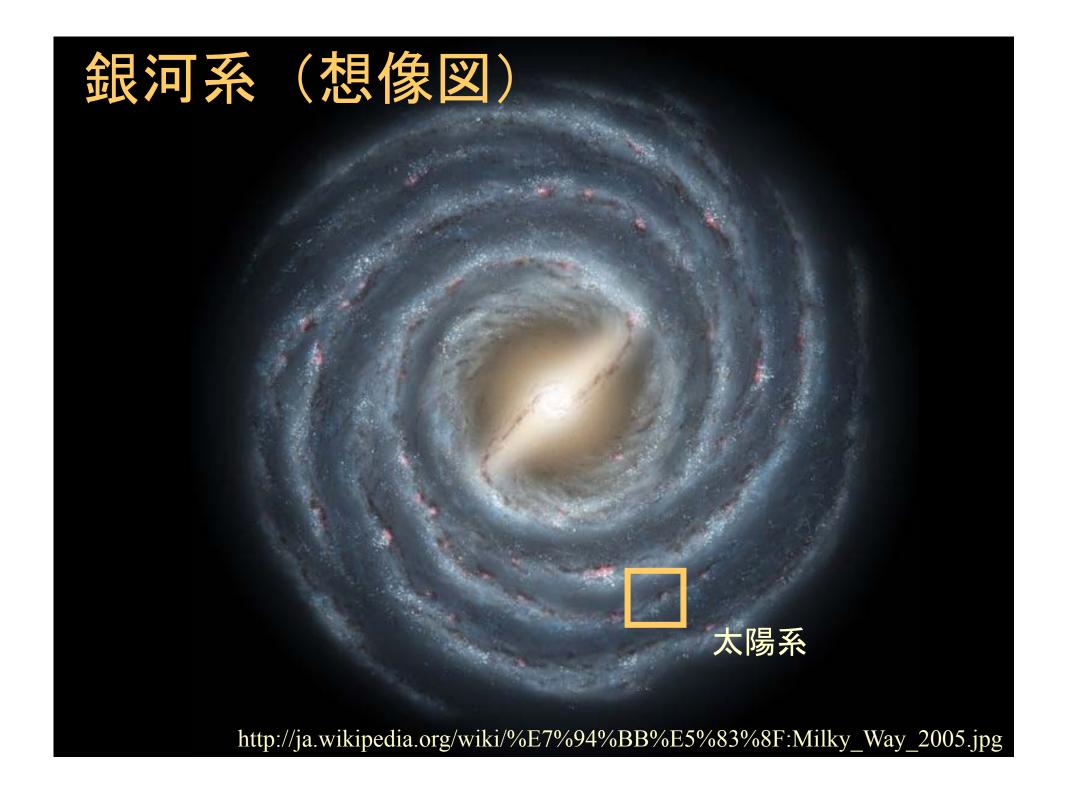


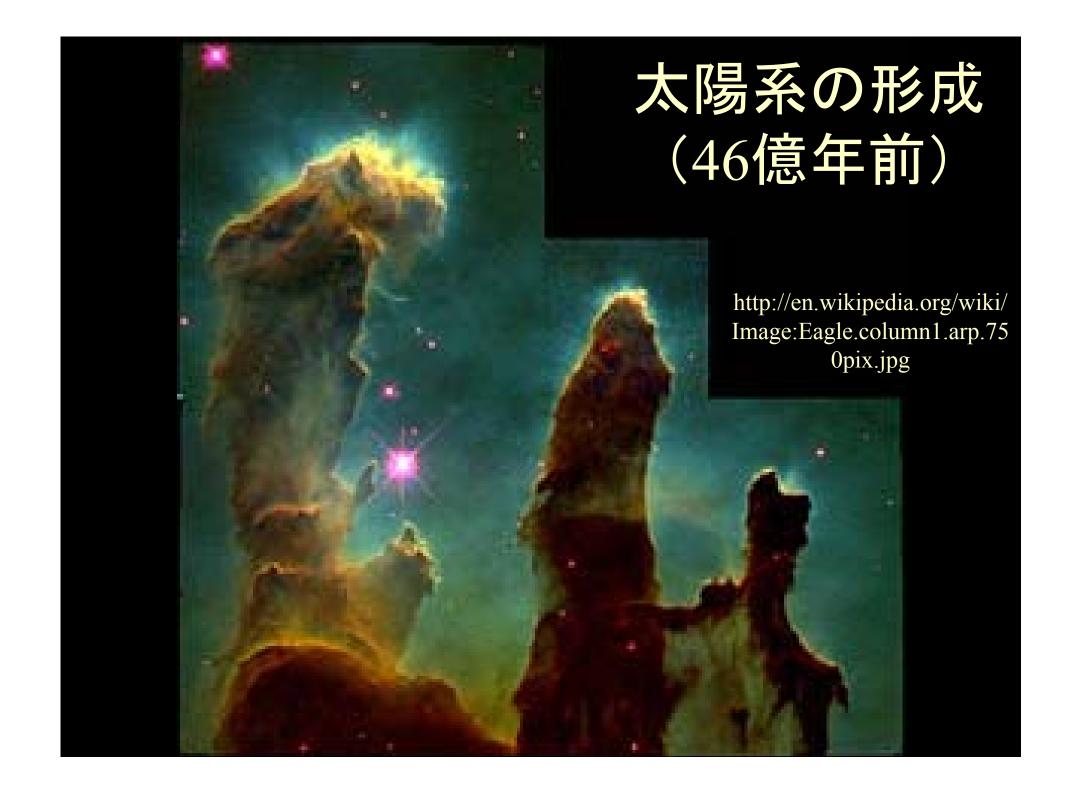
http://www.hcn.zaq.ne.jp/internet-gallery/emaki-10.htm

市之瀬 敏勝



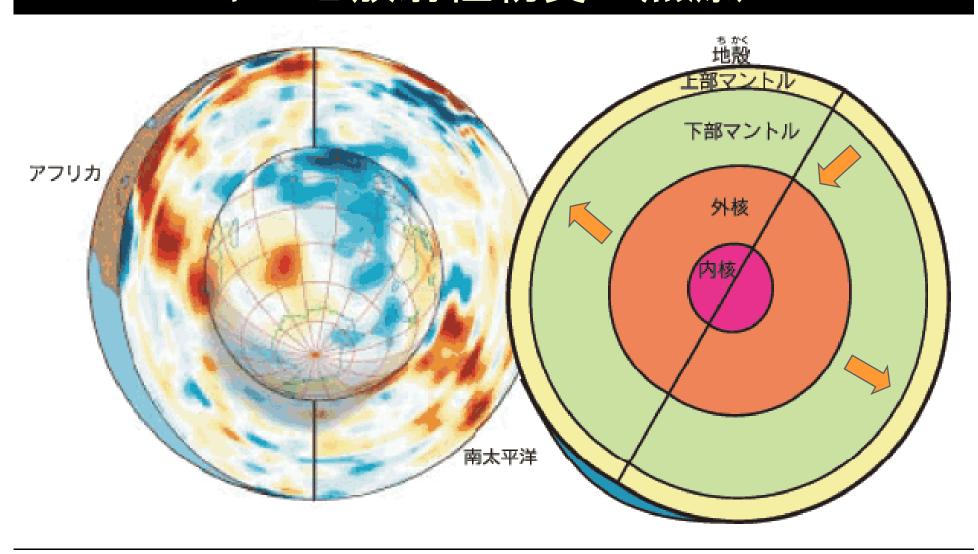
http://en.wikipedia.org/wiki/Big_Bang



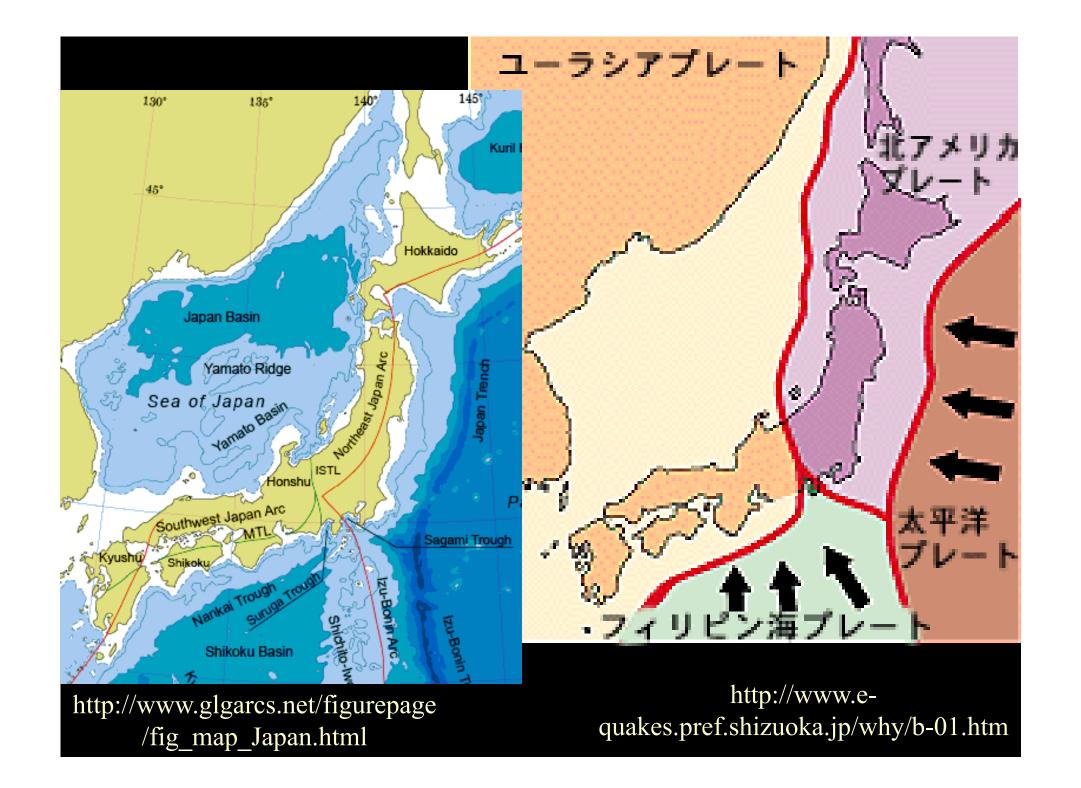




地球内部の対流(地球形成時の衝突エネルギーと放射性物質が熱源)

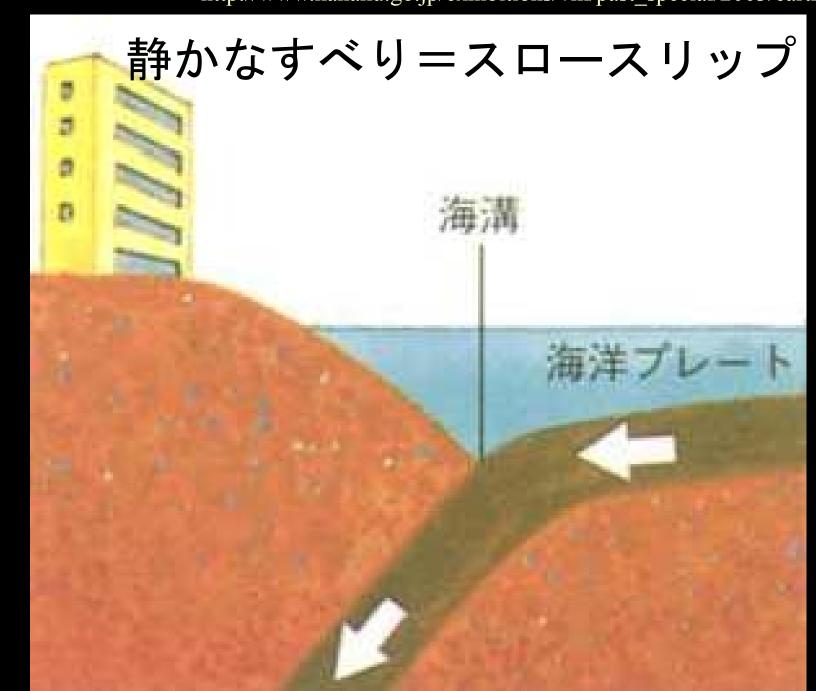


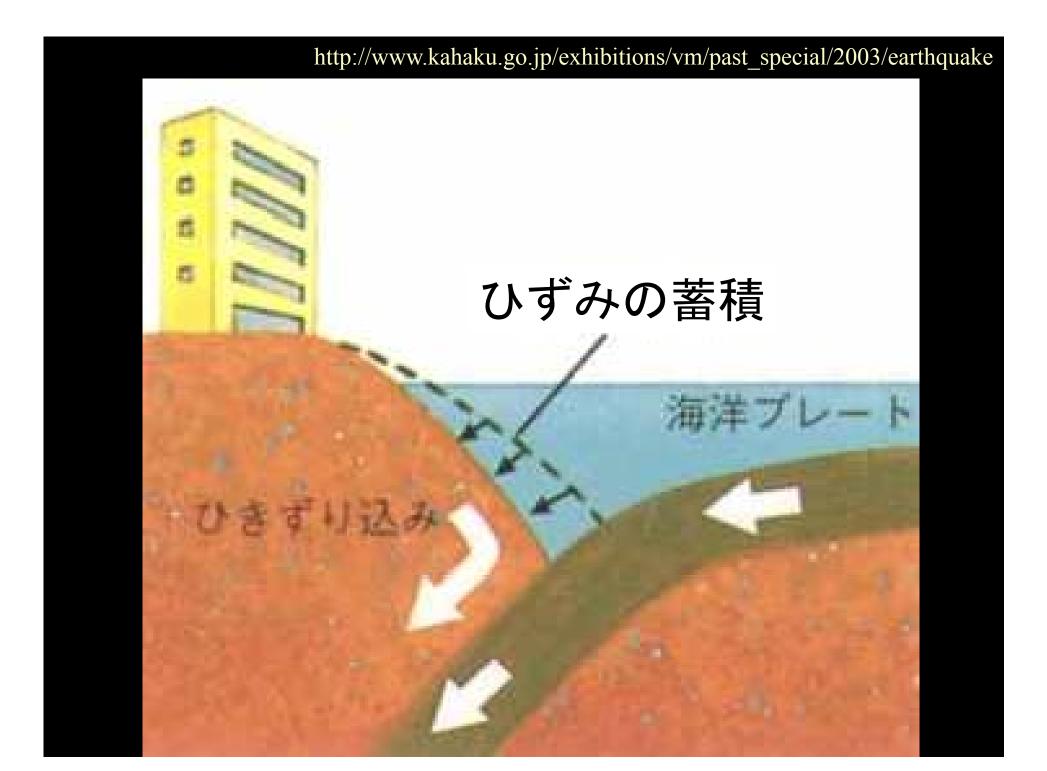
http://www.kahaku.go.jp/exhibitions/vm/past_special/2003/earthquake An ジュアンデフ 大平洋プレート アプリカブ ナスカ スコティア 南極プレート

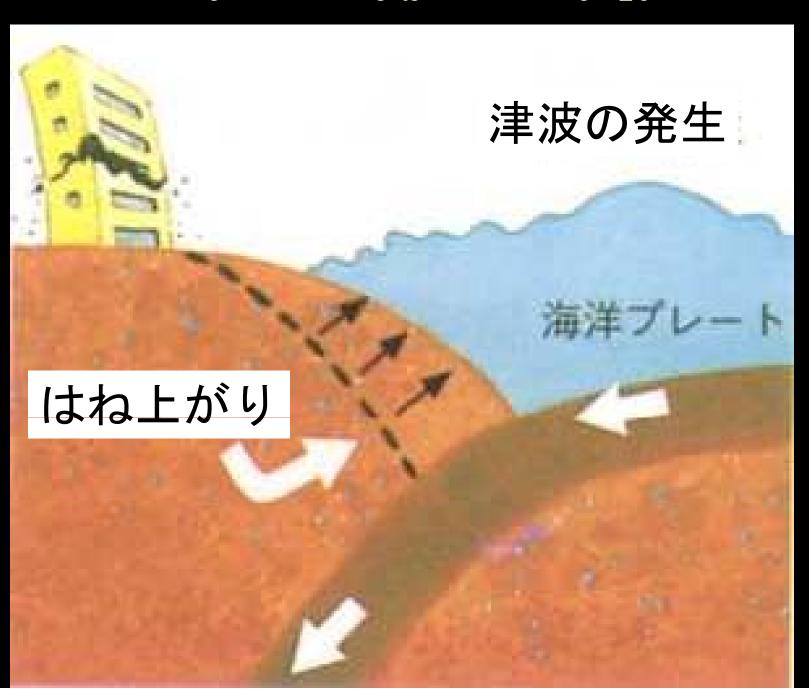


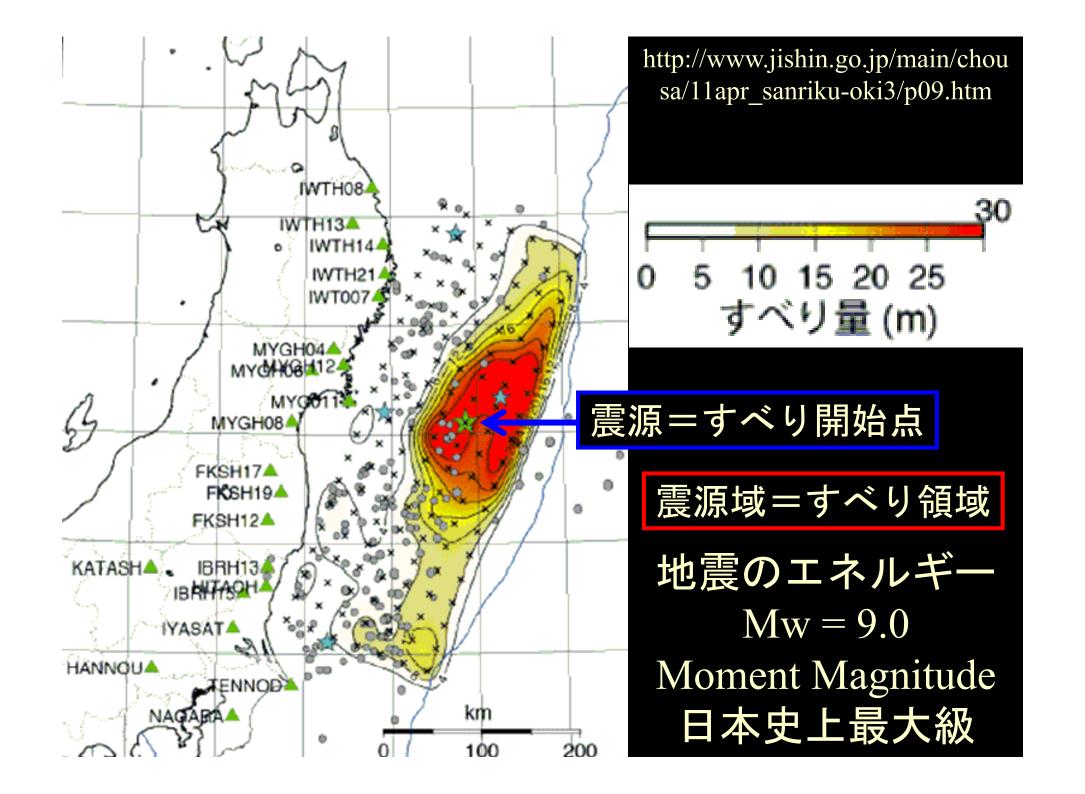
http://www.kahaku.go.jp/exhibitions/vm/past_special/2003/earthquake 日本海溝 発表と多ります ・今回の地震

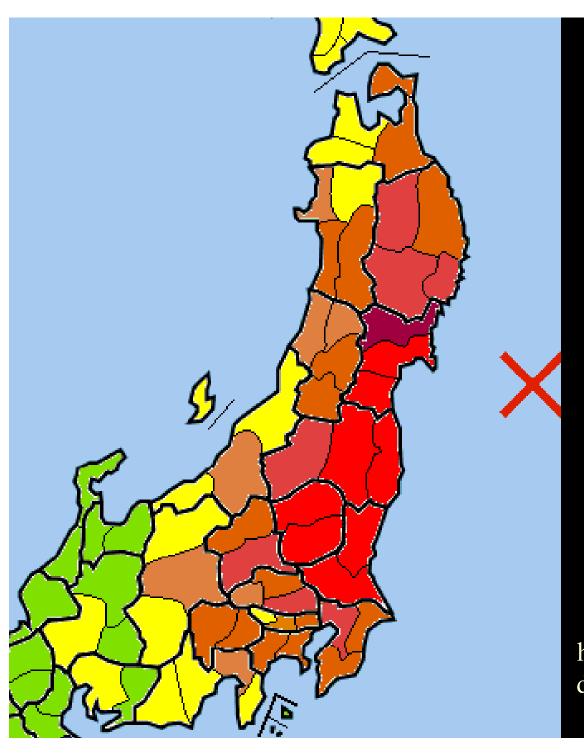
http://www.kahaku.go.jp/exhibitions/vm/past_special/2003/earthquake

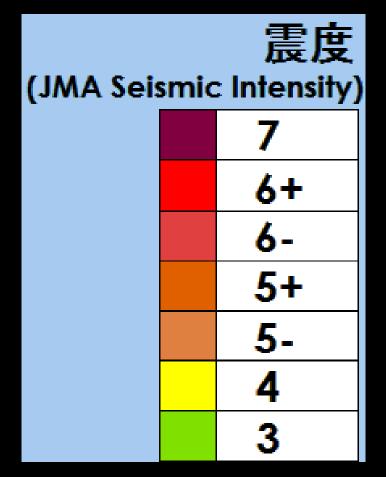






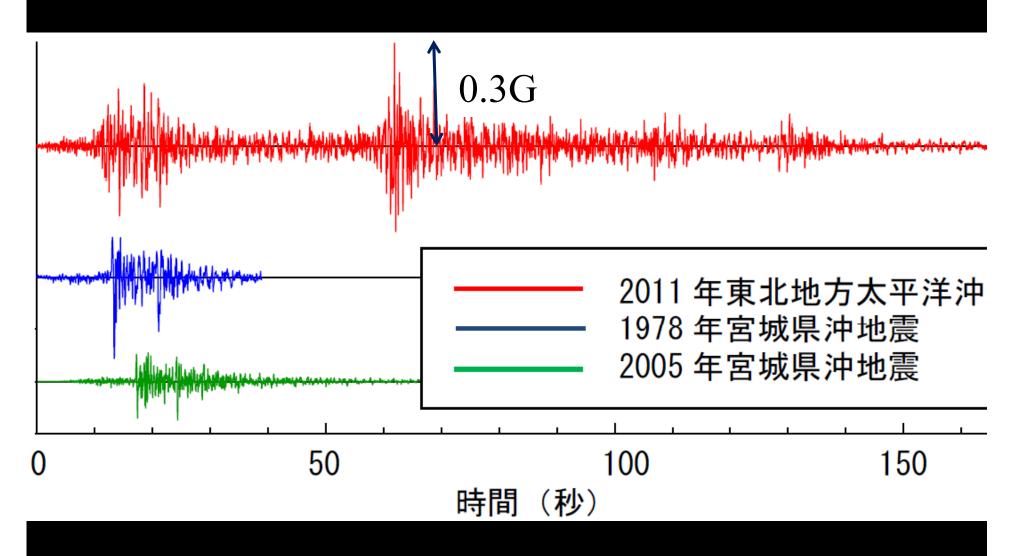






http://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/5/5a/Shindomap_2011-03-11_Tohoku_earthquake.png

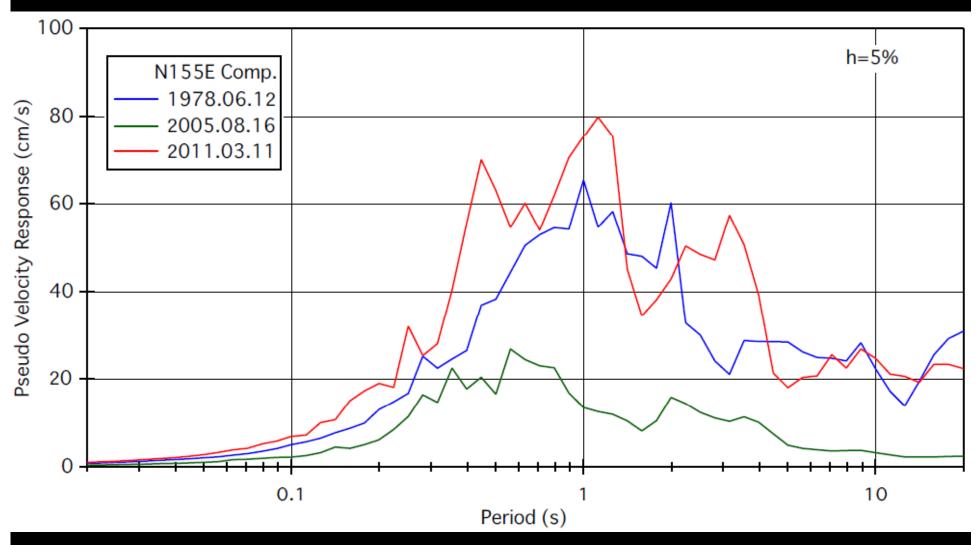
住友生命ビルにおける 1978年宮城県沖地震観測記録との比較



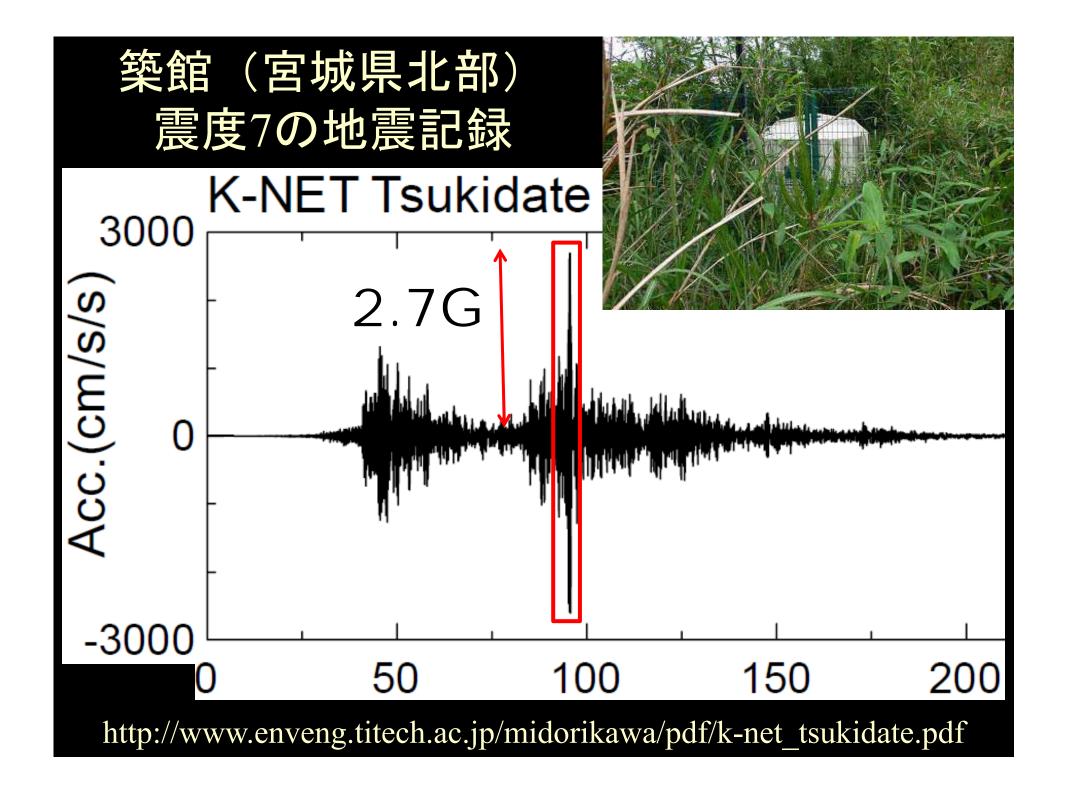
https://sites.google.com/site/tohokuunivdcrc/home/jishin

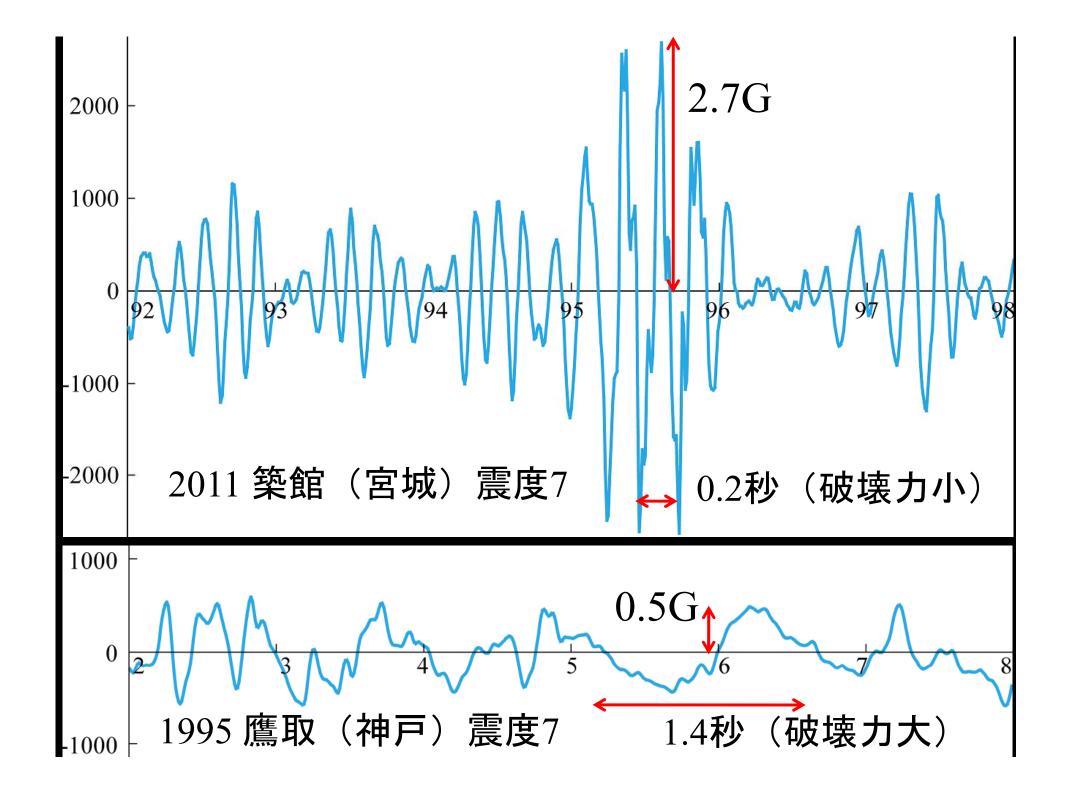
周期成分は過去の地震記録と似ている

→ 建物直下の地盤の影響が大きい?



https://sites.google.com/site/tohokuunivdcrc/home/jishin





地震計近くの住宅:ほとんど被害なし。平屋で軽い屋根。 地震波の予測は難しい。



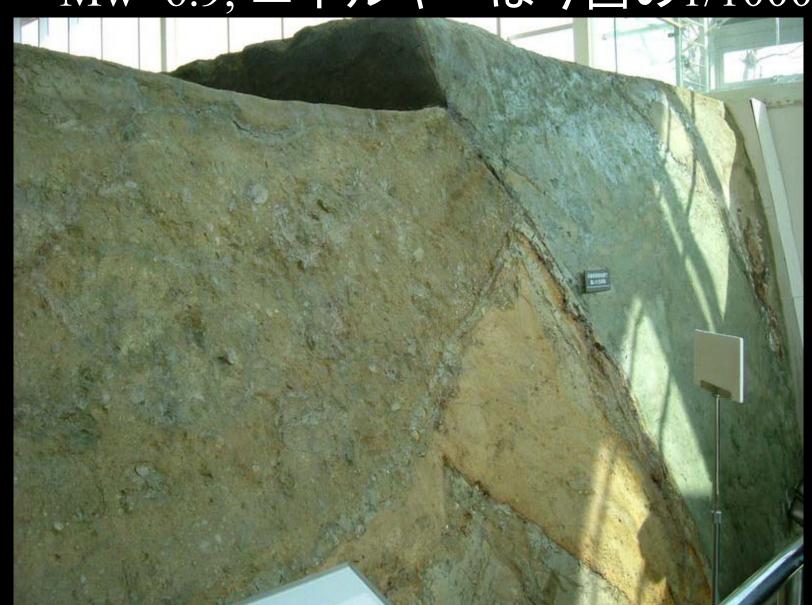
http://www.enveng.titech.ac.jp/midorikawa/pdf/k-



震度7の地域

50km

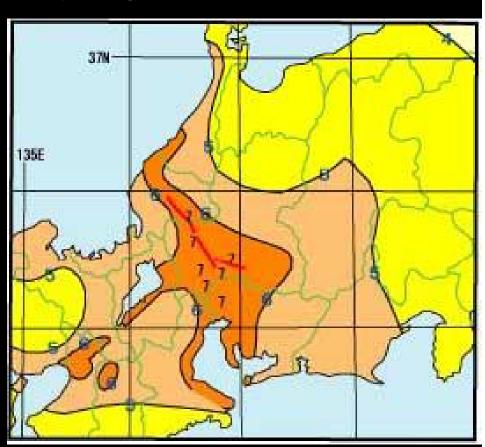
1995阪神大震災の断層(上下1 m, 左右2 m) Mw=6.9, エネルギーは今回の1/1000



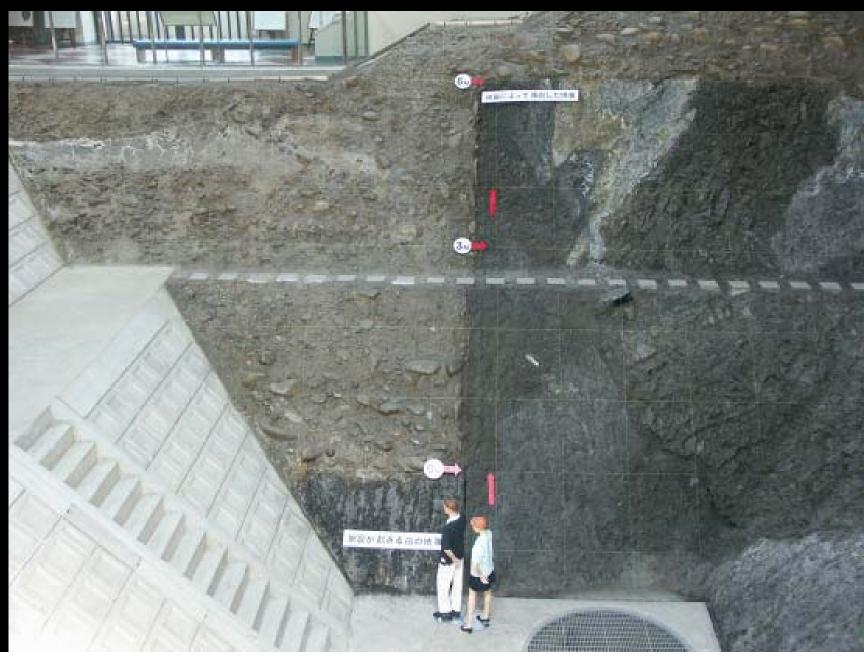
ima-danso.co.jp/aboutpark.php

1891 濃尾地震 Mw=8.0, エネルギーは今回の1/30 直下型では世界最大級





http://www.glgarcs.net/topics/neodani.html





地震断層 観察館

薄墨桜

本物の地震断層を 横切っている

http://www.glgarcs.net/topics/neodani.html

まとめ

- 今回の地震エネルギーは極めて大きかった(阪神大震災1995の1000倍,濃尾地震1891の30倍)
- これは、広い範囲で大規模な断層のずれが生じたためである。
- 上記の結果,被災地域が広く,継続時間が長かった(約3分)。
- 短周期の揺れが大きかったため、建物への被害 は阪神大震災より小さかった?
- 地震動は建物直下の地盤の影響が大きかった?

まとめ

• 地震動(周期,振幅)の予測は難しい。

・地震の規模、発生時期の予測はもっと難しい。

・我々は災害を減らす努力を続けるしかない。